

特別展

敬馬異と怪異

想像界の生きものたち



この世のキワにいる、
かもしれない……………

SPECIAL EXHIBITION

REGNUM IMAGINARIUM

REALM OF THE MARVELOUS AND UNCANNY

2019.8.29thu.-11.26tue.

場所: 国立民族学博物館 特別展示館

開館時間: 10:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日: 水曜日 観覧料: 一般880円(600円)、大学生450円(250円)、高校生以下無料

※()は、20名以上の団体料金、大学等への授業でご利用の方、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書等)

*大学等は、短大、大学、大学院、専修学校の専門課程 ※障がい者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに、無料で観覧できます。

主催: 国立民族学博物館 後援: NHK大阪放送局 助成: 公益財団法人関西・大阪21世紀協会

協力: Muséum national d'histoire naturelle (国立自然史博物館、パリ)、Museum Volkenkunde (国立民族学博物館、ライデン)、海遊館、国際日本文化研究センター、国立歴史民俗博物館、株式会社スクウェア・エニックス、千里文化財団、兵庫県立歴史博物館、湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

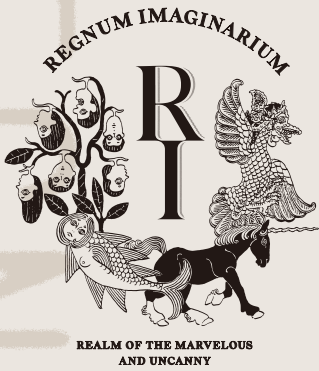
 国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 交通: 大阪モノレール「万博記念公園駅」「公園東口駅」下車
Tel: 06-6876-2151(代) Fax: 06-6875-0401 <http://www.minpaku.ac.jp/>



REALM OF THE MARVELOUS
AND UNCANNY

動物界、植物界、鉱物界、そして想像界



REALM OF THE MARVELOUS AND UNCANNY

なぜ人類は、この世のキワにいるかもしれない不思議な生きものを思い描き、形にしてきたのか？ 奇妙で怪しい、不気味だけどかわいい、クリーチャーたちが大集合！ 現代のアーティスト・漫画家・ゲームデザイナーの作品も紹介し、妖怪やモンスターの源泉にある想像と創造の力を探ります。

※期間中一部展示替えを行います。

**世界の
霊獣・幻獣・
怪物が大集合！**

世界各地の人びとが創り出してきた不思議な生きものたち。水に潜み、天に羽ばたき、地を巡る、想像界の生きもの多様性を探求しよう！



幻獣ミイラたちの里帰り

19世紀に出島からオランダに渡り、一大センセーションを起した幻獣ミイラが帰ってきます。江戸期のクリーチャー造形の妙技を間近に見るチャンス！



驚異と怪異の文化史

未知なる世界の驚異や、常ならざる怪異は、どのように描かれ、理解されてきたのでしょうか？ 博物誌や世界地図などに探る、東アジア、中東、ヨーロッパの比較怪物学。



現代アーティストが生み出すクリーチャーたち



想像界の幻獣が仮想世界の現実となり、人と機械が一体化してゆく時代を生きるクリエイターたちの作品をとおして、人類の想像力の未来を展望します。



関連イベント 詳細はホームページをご覧ください

[公開座談会] 自然界から想像／創造する ～Creature Creators' Symposium

2019年9月23日(月・祝) 13:30～16:30
場所:ナレッジシアター(グランフロント大阪北館4階)
[無料/要事前申込]
五十嵐大介(漫画家)
長谷川朋宏(ゲームクリエイター)
西田清徳(海遊館館長)
山中由里子(本館教授)



[研究公演] 能と怪異(あやかし)

2019年9月29日(日) 12:30～15:30
場所:本館1階エントランスホール [無料/事前申込不要]
司会:山中由里子 解説:吉田憲司(本館館長)
出演:辰巳満次郎(能楽師)



[KAKENHI ひらめき☆ ときめきサイエンス ワークショップ] ゴミから生まれる異音獣!

2019年11月2日(土) 不思議なケモノはどんな音?
2019年11月3日(日・祝) 不思議な音は何に見える?
11月2日 13:30～16:30 11月3日 13:30～16:10
場所:特別展示館休憩所(BF)
[要事前申込] 講師:渡辺亮(パーカッションスト)、山中由里子

[みんぱく映画会] ワンダーストラック

2019年11月9日(土) 13:30～16:00
場所:本館セミナー室
[事前申込不要/要展示観覧券]
司会:山中由里子



[みんぱくゼミナール] 珍獣・霊獣・幻獣・怪物

人はなぜモンスターを想像するのか?
2019年10月19日(土) 13:30～15:00 山中由里子

[みんぱくウィークエンド・サロンー研究者と話そう]

2019年9月1日(日) 14:30～15:15 山中由里子
2019年10月6日(日) 14:30～15:00 笹原亮二(本館教授)
2019年10月20日(日) 14:30～15:00 松尾瑞穂(本館准教授)
2019年11月10日(日) 14:30～15:00 齋藤昆(本館教授)

[人文機構シンポジウム]
この世のキワー自然と超自然のはざま
2019年11月23日(土・祝) 13:00～17:00

[友の会講演]
対談 幻獣!—そこに“在る”不思議な生きもの
2019年10月12日(土) 13:30～14:40
(見学会 14:50～15:30)
湯本豪一(妖怪・幻獣研究者)、山中由里子

交通のご案内

- 大阪モノレール.....
「万博記念公園駅」、「公園東口駅」徒歩約15分
- バス.....
阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車.....
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分

*「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。
※大学生・一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※高校生以下が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんぱくへ行くこととお申し出いただき、通行証を受け取りください。
※東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。
※自然文化園(有料区域)をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。



①トウピラク(グリーンランド) ②グェヒガンテ衣装(アズェルトロ) ③ろくろ首のミイラ(国立民族学博物館、ライデン Collection Nationaal Museum van Wereldculturen, Coll.no.RV-360-4740)
④人魚のミイラ(国立民族学博物館、ライデン Collection Nationaal Museum van Wereldculturen, Coll.no.RV-360-10410) ⑤オーレ・ウォルムの驚異の部屋、『ウォルムのミュージアム』(1655)より
⑥日本制作Panax airaune 欧州人參 ⑦五十嵐大介「異類の行進(マーチ)」(部分) ⑧アミン・ハンサンザデーシャリフ作「私説 被造物の驚異」(部分) ⑨人面魚、アルドログアンティ「怪物誌」(1642)より
⑩人魚、ベルンガ語石版本「被造物の驚異」(1892)より ⑪人形魚の引き札(江戸後期、日本)